

適用規格					
規格	使用温度範囲	-40℃～ +85℃（注1）▲	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注2）	
	電圧	100V AC	UL・CSA 定格	30V AC	
	電流	1A		1A	
	適合電線	UL1061 AWG26			
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	単体挿抜力	0.5 ± 0.002 mmの銅製ピンで測定する。	①差込力: 4.4 N以下 ①引抜力: 0.3 N以上	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55±3 →+5～+35 →+85±2 →+5～+35℃ 時間 30 →5 →30 →5 分を 5 サイクル試験する。	①接触抵抗: 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。					
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。					
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温度範囲を適用。					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
▲	1	DIS-H-008540	MI. SAKIMURA	HK. UMEHARA	14. 02. 26
			承認	TY. OMA	05. 10. 11
			検図	HK. UMEHARA	05. 10. 06
			担当	IO. DENPOUYA	05. 10. 05
			製図	AK. MIURA	05. 10. 05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-071615-09		
HRS	製品規格表		製品名	DF11-*DS-2R26 (05)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543	▲ 1/1